

# 在宅介護支援センターやながれ

## 基本方針

会是である「愛情」「奉仕」「連帯」を基本理念とし、福祉サービスを利用される高齢者の方々に対して、個人の尊厳を旨とし、利用者の希望、置かれている環境、年齢及び心身の状況等に応じたサービスを提供することにより、これらの人々が住み慣れた地域で社会の一員として自立した日常生活をするとともに社会、経済、文化、その他あらゆる分野での活動等に参加できるよう支援を行うものとします。高齢者が社会の一員として住みなれた地域で社会の一員として自立した生活を送ることができるよう支援します。

## 事業目標

- 1 やながれゾーン各事業所間の情報共有と共働により利用者のサービス向上に努めます。
- 2 地域に望まれ、地域に貢献できる事業所になるよう努めます
- 3 法人職員としての誇りと、やりがいを持って働ける職場作りをしていきます。

## 職員配置（3名）

管理者（介護支援専門員兼務） 1名  
介護支援専門員 2名

## 事業計画

- 1 利用者サービスの質の向上
  - ・介護保険制度の改定内容を把握して利用者に十分な説明をし、理解を得て居宅支援を行います。（制度改定に伴う事業所内研修4～6月）
  - ・個々の介護支援専門員の担当利用者の大きな状態変化は事業所内で情報共有をし、緊急性のある場合には速やかな対応ができるように努めます。
  - ・やながれゾーンの居宅支援事業所間で情報共有と協働により利用者により良いサービス提供ができるように努めます。（在宅部門連絡会2ヶ月に一回程度）
- 2 地域への貢献
  - ・安芸地域の行政・医療・施設・居宅サービス事業者・行政機関との情報交換会、地域の行事、民生委員の会などへの参加を行い地域に根ざした事業所となるように努めます。
- 3 やりがいのある職場作り
  - ・業務改善により業務の効率化を図りリフレッシュ、自己研鑽に有給休暇を活用できるように努めます。
  - ・資格研修をはじめとして専門職としての資質向上のために職員各自が希望する研修への参加をバックアップしていきます。